



## 【展示物名】 ジェミニカプセル（1階）

【該当する学年】 小3 小4 小5 小6 中1 中2 中3

【学習指導要領】 エネルギー 粒子 生命 地球

### <小学校4年>

#### (4) 月と星

月や星を観察し、月の位置と星の明るさや色及び位置を調べ、月や星の特徴や動きについての考えをもつことができるようにする。

### <小学校6年>

#### (5) 月と太陽

月と太陽を観察し、月の位置や形と太陽の位置を調べ、月の形の見え方や表面の様子についての考えをもつことができるようにする。

### <中学校3年>

#### (6) 地球と宇宙

身近な天体の観察を通して、地球の運動について考察させるとともに、太陽や惑星の特徴及び月の運動と見え方を理解させ、太陽系や恒星など宇宙についての認識を深める。

## 【写真】



【宇宙飛行士が乗り込んだ場合】



【ハッチが開いた状況】

## 【展示物の説明および学習内容（ねらい）】

☆ ジェミニとは、ふたご座を意味し、宇宙船（カプセル）が二人乗り用に設計されたことから名付けられた。ジェミニ計画（1965～1966年）は、アポロ計画に必要な宇宙船同士のランデブーや無人衛星とのドッキング、長期航行、船外活動などの技術を完成させる準備的な計画であった。これらの計画があつて、アポロの月面着陸へと繋がった。10回の有人飛行を実施しており、最長14日間の宇宙滞在を果たしている。展示されているものは、ジェミニカプセル技術実験用モデルである。

☆ **小学校4年「月と星」、小学校6年「月と太陽」、中学校3年「地球と宇宙」**では、地球と身近な天体について学習する。今回の学習指導要領における理科の改善の基本方針として、理科を学ぶ事の意義や有用性を実感する機会をもたせ、**科学への関心を高めること**が明示されている。ジェミニ計画は、アポロ計画を成功させるために実験が積み重ねられ、その度に研究を深め、成果を出してきた。宇宙・天体に関する関心を高めるだけでなく、人間が未知の世界へ飛び出し、生きていくために様々な工夫をしていることも見いだすことができる。このような科学者の**好奇心と地道な努力が、現在の宇宙開発や我々の生活に活かされている**ことから、科学技術の発展は、今後持続可能な社会生活を営む上で重要であることを理解させることもできる。